



新編
張八

倭織錦糸幕

四

特別
A13
4469
4



13
4469
4

倭織錦糸幕

四之巻 目錄

第一會合乃候

第一會合乃候
一味連判あされぬまゝ
大納の目鏡久まゝ
山あ乃そ尾

大納の目鏡久まゝ
山あ乃そ尾

倭織錦糸幕

第二ありと世の候
 將領乃屋敷小合ひ小
 愛りつ女房用信あひ舞あひ小
 ちりまはした候あひの振あひ
 小おれ海せしあひ大りき



第一合合乃候

方の家々たるを似て何そよの改たらふ内れんと申す
 母之屈氏の言々よもははも存の中の候候と信るは田の
 是治られそも者との道なきぬさひ刀中られ編置に
 うそりのち道らうらあひあして居田々やうく申うなる居田
 治事よりちり新造部智の生れつと申事とのよしを行
 世八合合引うけておひのあ双言は軍治りは信信十平
 次治もたけちると大なるすつと申事つて居田々あは道言也
 ねりしに信の若治事今日道信なるあはえんやと申す先
 へく監相との候候の信若言は信信の信と申對面と

一とてなすくはくちまらふしれちまひぬておそり
 せりよのまらふしる梅のまれらまのくはくはくはく
 かひぬのまらふしるまらふしるまらふしるまらふしる
 下庭のまらふしるまらふしるまらふしるまらふしる
 月神のまらふしるまらふしるまらふしるまらふしる
 らぬまらふしるまらふしるまらふしるまらふしる
 てまらふしるまらふしるまらふしるまらふしる
 けまらふしるまらふしるまらふしるまらふしる
 とまらふしるまらふしるまらふしるまらふしる

一とてなすくはくちまらふしれちまひぬておそり
 せりよのまらふしる梅のまれらまのくはくはくはく
 かひぬのまらふしるまらふしるまらふしるまらふしる
 下庭のまらふしるまらふしるまらふしるまらふしる
 月神のまらふしるまらふしるまらふしるまらふしる
 らぬまらふしるまらふしるまらふしるまらふしる
 てまらふしるまらふしるまらふしるまらふしる
 けまらふしるまらふしるまらふしるまらふしる
 とまらふしるまらふしるまらふしるまらふしる



くと後橋部ぬも不骨なるいぬわ後海由也(世)らむ
 としてS...の...の...の後目...
 毎...の...の...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...

...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...

